



カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2009年8月24日

信用取引における手数料無料（0円）対象を拡大。大口取引がますます有利に
 ～ 前営業日の「建玉残高」または「新規建て約定代金」が8,000万円以上の大口顧客は
 信用取引手数料無料（0円） ～

カブドットコム証券株式会社は、2009年9月1日（火）から、[信用取引](#)における前営業日の「建玉残高」または「新規建て約定代金」が8,000万円以上の場合の手数料を、**無料（0円）**に引き下げます。

[国内証券トップクラスの長期優先債務格付け「A+（シングルAプラス）」](#)（日本格付研究所）を維持し（2009年8月24日時点）、業界屈指の財務の健全性をベースに、8月3日（月）の改定に続き、信用取引における高額取引/建玉での手数料をさらに割安な体系で提供します。

一般的に、各種メディアや広告料に左右されがちな比較サイトなどにおいては、少額の取引における手数料を中心に比較されることが多く、高額での取引/建玉における手数料の違いの実態が正確に投資家の皆様に伝えられていません。ぜひこのような実態をご理解いただき、財務の健全なカブドットコム証券で安心して信用取引を行っていただきたいと考えております。さらに、2009年9月30日（水）まで、信用取引口座を開設いただいたお客さま先着3,000名様に、「信用取引の奥義／新井邦宏著」をプレゼントし、現物株取引より割安な手数料の信用取引をご案内して参ります。

●新信用取引手数料体系 ※2009年9月1日（火）～

カブドットコム証券では、信用取引における「前営業日の建玉残高」または「前営業日の新規建て約定代金」に応じて安くなる手数料体系を採用しています。これにより、「頻繁に売買を繰り返し約定代金が大きくなるお客さま」や「高額の新規建てを行われるお客さま」ほど、信用取引手数料が割安になります。

これまで無料となるのは、前営業日の「建玉残高」または「新規建て約定代金」が9,000万円以上の場合でしたが、8月の引き下げに続き、これを8,000万円以上まで引き下げ、信用取引における大口顧客の活性化および新たな大口顧客の獲得を目指します。

信用取引手数料体系		前営業日の建玉残高 または前営業日の新規建て約定代金			
		0円以上 3,000万円未満	3,000万円以上 5,000万円未満	5,000万円以上 8,000万円未満	8,000万円以上
約定 代 金	50万円以下	483円	458円	338円	0円
	100万円以下	798円	758円	558円	0円
	200万円以下	987円	937円	690円	0円
	500万円以下	1,155円	1,097円	808円	0円
	500万円超～100億円	1,260円	1,197円	882円	0円

- ※前営業日の建玉残高とは前営業日に返済されていない建玉総額。
- 前営業日の新規建て約定代金とは前営業日の新規建て約定金額（売建・買建、内出来を含む）の合計です。
- ※前営業日の建玉残高と前営業日の新規建て約定代金の高い方を適用。
- ※当日6：00以降のご注文は自動的に手数料割引率が適用されます。
- ※信用取引は、割引プラン「[kabuマシーンの日](#)」「[ファンDED E割引](#)」の対象です。
- ※手数料はすべて5%の消費税を含んでいます。
- ※信用口座開設時の建玉上限は2億円です。別途審査により建玉上限を変更することが可能です。
- ※取引チャネル、執行条件にかかわらず上記手数料が適用されます。
- ※ジャスダックは「約定代金×0.021%」の追加手数料が別途かかります。

● 「信用取引の奥義」信用取引口座開設先着3,000名様にプレゼント

期間	2009年7月1日（水） ～ 2009年9月30日（水）	
内容	<p>【信用取引口座開設で】 信用取引口座開設で、先着3,000名様に「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏著」をプレゼント。</p>	
	<p>※信用取引口座開設日の翌月上旬に登録住所へ送付いたします。 ※この特典は、なくなり次第終了いたします。</p>	

● リスク管理追求型「信用取引」サービス概要

	買建		売建	
	長期信用取引 (一般信用取引)	制度信用取引	長期信用取引 (一般信用取引)	制度信用取引
取扱銘柄	東証（マザーズ含）・大証（ヘラクレス含）、名証（セントレックス含）、ジャスダックのうち当社が指定する銘柄。	取引所が指定する制度信用銘柄	当社が指定する銘柄	取引所が指定する制度信用銘柄
取引開始日	上場初日から	制度信用銘柄指定後	当社の銘柄指定後	制度信用銘柄指定後
返済期限	新規建玉の建日（約定が成立した日）の3年目応答日の前営業日	新規建玉の建日（約定が成立した日）の6ヶ月目応答日の前営業日	新規建玉の建日（約定が成立した日）の3年目応答日の前営業日	新規建玉の建日（約定が成立した日）の6ヶ月目応答日の前営業日
金利(年利)	買方金利：3.6%	買方金利：3.07%	売方金利：0.0%	売方金利：0.0%
貸株料	なし	なし	貸株料：1.50%	貸株料：1.15%
逆日歩	なし	証券金融会社が発表する金額を受取り	なし	証券金融会社が発表する金額を支払い
名義書換料(税込)	1取引単位あたり52.5円(※1円未満は切り捨て)。ただし、大幅な株式分割が行われた場合などは当社の判断により減額させていただくことがあります。		なし	
事務管理費(税込)	建玉の約定日から1ヶ月経過するごとに1株あたり10.5銭（単元株制度の適用を受けない銘柄については1株あたり105円）。105円に満たない場合は105円、上限は1,050円。			
建玉上限	合計2億円（別途審査により建玉上限を変更することが可能です。）			
最低保証金額	信用取引の保証金を金額として20万円			

最低保証金額	両取引の保証金を合算して30万円
委託保証金率	両取引の建玉を合算して33%
最低保証金維持率	両取引の建玉を合算して25%
保証金代用掛目	<ul style="list-style-type: none"> ◆現金 100% ◆株券 前営業日の最終価格（気配）の原則80% （※銘柄ごとに個別の代用掛目が設定される可能性があります。） ◆投資信託 前営業日の基準価額の80%（一般型のみ代用可。累投型、MMF、中期国債ファンドは不可）

※上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しする場合があります。

- 信用取引/先物・オプション取引はWEB上で、最短で即日、口座開設からお取引開始まで可能です

信用取引の口座設定約諾書の電子化により、当社に証券取引口座をお持ちであれば、WEB審査によって最短即日で信用取引や先物・オプション取引の口座開設、取引開始が可能となります。審査は原則24時間365日受け付けております。また、信用取引口座開設時に必要であった4,000円の印紙税も電子化により不要です。

【(例) 信用取引口座開設の流れイメージ】



- カブドットコム証券の信用取引は「リスク管理追求型」

当社は「お客さまの投資成績重視」の経営理念の下、「リスク管理追求型サービス」を標榜し、お客さまの投資成績を注視/開示しております。信用取引においては、逆指値やトレーリングストップ等のリスク管理に役立つ自動売買、自動通知サービスによるポジション管理、現金・株券・投資信託を担保活用できる利便性、保証金シミュレーター等によるわかりやすさ、リアルタイム口座振替で追証を未然に防ぐ不足保証金自動振替サービス、売り建てできる長期信用取引、質量共に充実した情報サービスなどを提供し、お客さまの投資成績に貢献すべく尽力しております。

<自動売買>

関連特許を取得している「[逆指値](#)」「[W指値](#)」「[±指値](#)」はじめ、トレーリングストップ、Uターン注文、リレー注文など多彩な自動売買をご利用いただけます。当社独自の自動売買は、信用評価損益率の好成績の一因となっているものと思われます。ぜひ、お取引のリスク管理等にご活用ください。

<自動通知サービス>

取引状況をタイムリーにお知らせする自動通知サービスが充実しているのも当社の信用取引の特徴です。「○月○日が期日です」という「期日到来予告」や、「○%を下回りました」などの「建玉状況通知」を、ご指定のメールアドレスに送信します。約定結果や株価動向を口座に通知するカブコールとの併用でリスク管理能力をさらに向上させることが可能です。

<保証金シミュレーター>

信用取引は現物株式とは異なり、維持率の計算、建玉可能額、保証金引出可能額等、口座の状況が随時変化します。保証金シミュレーターは、現金の入出金や新規建て・返済による建玉可能金額や出金可能金額などの変化を視覚的にわかりやすくシミュレーションできるツールです。どれだけ新規建てしたらどれだけ保証金が必要になるかをいろいろ試算したい、100万円入金したら建玉可能額がいくらになるか試算したい、等の信用取引がもっとわかりやすくなる便利な機能です。

<不足保証金自動振替サービス>

保証金維持率が、お客さまがあらかじめ指定した維持率を下回った場合、別途指定した維持率に回復するのに必要な金額を算出し、「[リアルタイム口座振替](#)」によって入金を行います。リアルタイム口座振替とはリアルタイムにお客さまの口座に資金を入金するサービスのことです。これによって、不意の追加保証金(追証)を未然に防止します。

<長期信用取引>

当社の一般信用取引は、返済期限が最長3年の「長期信用取引」です。この「長期信用取引」は他社で「無期限信用取引」と呼ばれるものとほぼ同等であり、当社では信用取引の特性を踏まえて返済期限を最長3年としています。制度信用銘柄も含めて一部の銘柄を除きほとんどの上場銘柄が買建可能で、売建も行えます。一般信用取引において売建も行える主要ネット証券は、当社以外では松井証券のみ。(上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しする場合があります。)

<投資信託も担保に活用できます>

当社の信用取引における保証金は、現金や株式だけでなく投資信託も保証金代用有価証券(担保)としてご利用いただけます。前営業日の基準価額の80%(一般型のみ代用可。累投型、MMF、中期国債ファンドは不可)